

第95期 年度報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

KANDEN REPORT

トピックス

送配電事業特集

～安全に安定した電気を低廉な価格でお客さまにお届けするために～

KANDEN e-ところ

蹴上発電所とその周辺の見所

～京都の近代化の足跡をたどる～

送電鉄塔を検査する様子(背景は立山連峰)

将来を見据え、一歩先へ!

お客さまや社会に新たな価値をお届けできる企業グループとして
たゆまぬ前進を続けてまいります



取締役会長
八木 誠

取締役社長
岩根 茂樹

株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

当社第95回定時株主総会に際しまして、ご多用のところご出席賜りましたみなさま、また、書面などにより議決権をご行使いただきましたみなさまには、重ねて御礼を申し上げます。

2018年度連結決算は増収減益 年間配当は50円といたしました

2018年度の連結収支につきまして、売上高(営業収益)は3兆3,076億円、経常利益は2,036億円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,150億円となりました。(詳細は6頁に記載)

2018年度の期末配当につきましては、業績が4期連続の黒字となり、財務体質が改善しつつあることや、2019年度以降の収支状況など、経営環境を総合的に勘案し、1株当たり25円といたしました。これにより年間配当金は、中間配当25円と合わせて、1株当たり50円となります。

関西電力グループ 中期経営計画(2019-2021)を策定しました

当社グループは、本年3月、「関西電力グループ中期経営計画(2019-2021)」を策定しました。

わが国社会は、今後、2030年代に向けて、社会課題、環境性、技術革新の3つの観点で劇的な変化が進むと考えられます。当社グループは、こうした変化に対して、

エネルギー分野にとどまらずあらゆる領域でしっかりと向き合っている所存です。そして、これまで培ってきた強みを発揮して、新たな価値を創出することで、エネルギー分野における日本のリーディングカンパニーとして、あらゆる人とモノが繋がる未来社会において、その繋がりを支える役割を果たし、お客さまと社会のお役に立ち続けてまいります。

まずは、引き続き、安全最優先と社会的責任の全うを経営の基軸に据えて、安全・安定供給の責務を果たし、経営基盤の強化に取り組んでまいります。

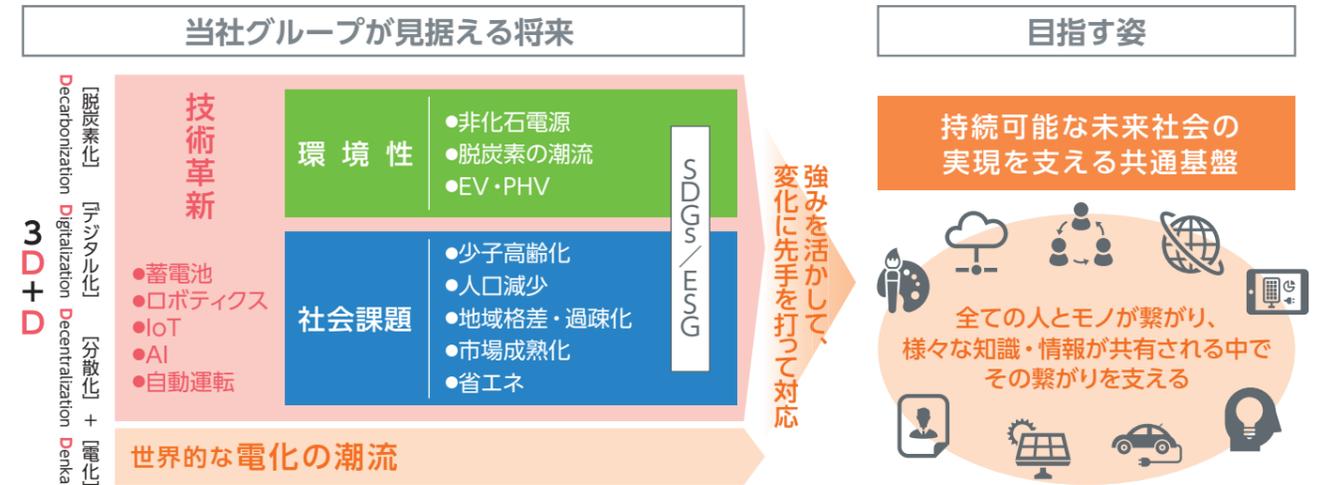
そのうえで、低炭素のリーディングカンパニーとして原子力と再生可能エネルギーを両輪に、低炭素電源の積極的な活用をすすめ、環境負荷の低減に取り組んでまいります。また、安心・快適・便利で経済的なエネルギーサービスのお届けや、グループ総合力を活かした新たな事業・サービスの創出により、お客さまや社会の多様化するニーズにお応えし、幅広い課題の解決に貢献してまいります。さらに、こうした取組みを推進する原動力として、デジタル技術の活用による企業変革を進めてまいります。

あわせて、来年4月の送配電事業の法的分離に対しても、円滑に実施できるような的確に対応する所存です。

当社グループは、この新たな中期経営計画を着実に実行することで、収益の拡大と企業価値の増大を図り、株主のみなさまのご期待にお応えできるよう全力を尽くしてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

関西電力グループ中期経営計画(2019-2021)



■具体的な取組みの方向性 安全最優先・社会的責任の全う を経営の基軸に位置づけ、安全・安定供給の責務を果たすとともに、経営基盤の強化に取り組むことを前提に

1 低炭素のリーディングカンパニーとして、気候変動問題への対応をはじめ、環境負荷の低減に取り組みます。



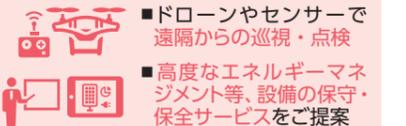
2 これまで培ったソリューション力を活かして、安心・便利・快適・経済的なエネルギーサービスをお届けします。



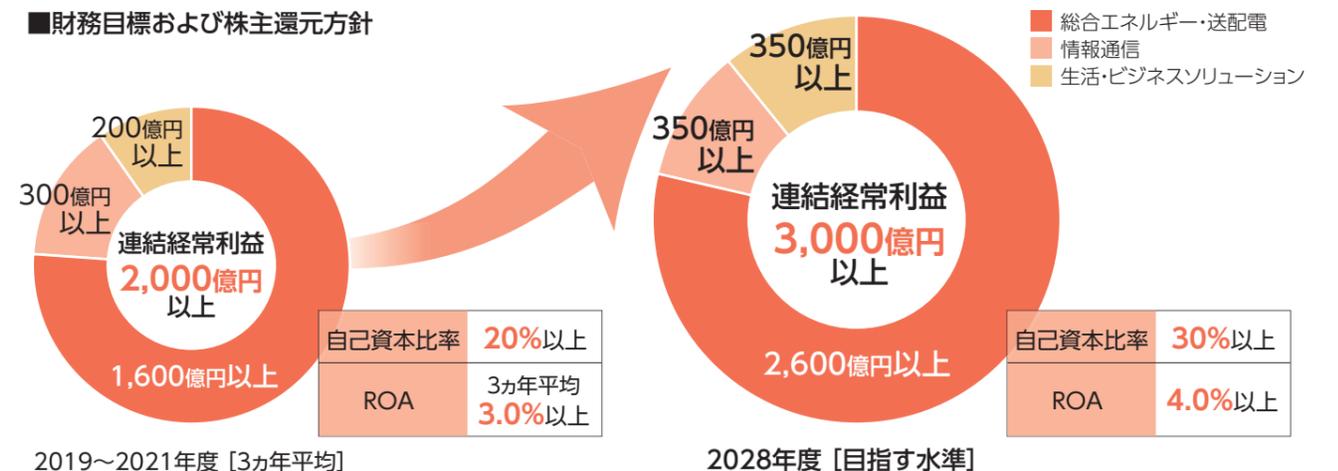
3 グループ総合力を発揮して新たな事業・サービスを創出し、お客さまや社会の幅広い課題の解決に貢献します。



4 新たな価値の創出に向けて、デジタルトランスフォーメーション(DX)を実現します。



■財務目標および株主還元方針



株主還元方針

当社は関西電力グループとして企業価値の向上を図り、株主のみなさまに対して経営の成果を適切に配分することを基本とし、財務体質の健全性を確保した上で、安定的に配当を実施することを株主還元方針としております。

送配電事業特集

～安全に安定した電気を低廉な価格でお客さまにお届けするために～

送配電事業者の役割

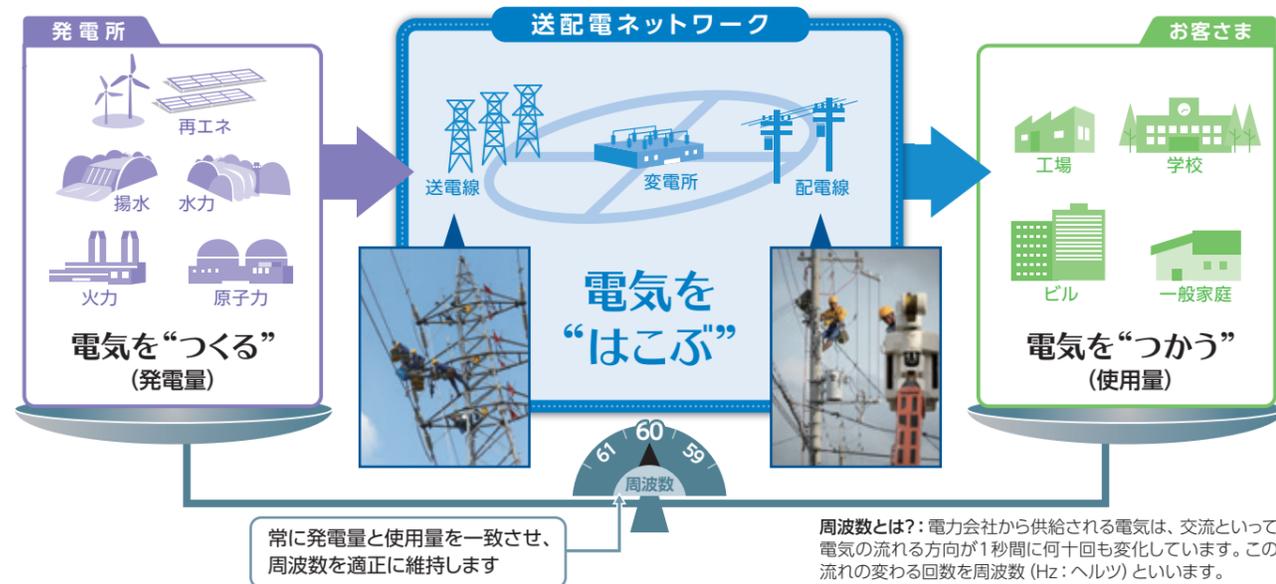
私たちの使命は「安全に安定した電気を低廉な価格でお客さまにお届けする」ことであり、電気を“つくる”発電所と電気を“つかう”お客さまをつなぎ、電気を“はこぶ”役割を担っています。

具体的には、送電線、配電線、変電所など電気をお届けするための設備の計画・工事・保全を行っており、日々の巡視パトロールによる設備の異常・損傷の早期発見や、メ

ンテナンス結果に基づく計画的な設備の更新等により、設備トラブルが原因となる停電の未然防止に努めています。

また、それらの設備とそこにつながる発電設備等を含めた送配電ネットワーク全体の電気の流れをコントロール（運用）しています。電気は常に発電量と使用量を一致させ、周波数を適正に維持する必要があるため、送配電ネットワークを常に監視・制御しています。

■電気の流れと送配電事業の役割



送配電事業の分社化

2020年4月に予定される一般送配電事業の分社化にあたり、当社の100%出資会社として「関西電力送配電株式会社」を設置し、当社（関西電力）が保有する一般送配電事業を、これまで培ってきた送配電事業者としての使命と共に承継することとなります。



“V(ボルト)”と“A(アンペア)”を基本モチーフにした商標のデザインは“∞(無限大)”を示しています。それは、お客さまと発電、送配電の三者がつむぐ永遠の絆であり、送配電の尽きることのない安全・安定供給の使命、無限の可能性を象徴するものです。

Q. 分社化後の電気の品質や信頼性はどうかの?

A. 関西一円の送配電設備については、関西電力送配電が一元的に管理するため、電力供給の品質や信頼性が損なわれることはありません。関西電力送配電は、当社（関西電力）以外の小売電気事業者さまや発電事業者さまに対し

ても、公平に送配電設備の構築や保全を実施しており、また、災害時の停電復旧をはじめ、電気を安定してお届けするための対応はこれまでと変わることなく取り組んでまいります。

今後の事業の方向性

「安全に安定した電気を低廉な価格でお客さまにお届けする」という変わらぬ使命を担い、地域に密着した活動により、地域やお客さまからの信頼を獲得し続けてまいります。

加えて、これまで培ってきたノウハウや技術力、関西一円に有する設備等の強みを活かした新たな事業領域の開拓やコンサルティング事業を中心とした国際事業についても積極的に挑戦してまいります。

見守り事業「OTTADE !」(2018年5月～試行実施)

ホイッスル型見守り端末を携帯する児童の位置情報履歴を、契約いただいた保護者がスマートフォン等を通じて確認できるサービスです。



送配電カンパニー
系統運用部
中央給電指令所
西村 哲也

私たちの変わらぬ使命を全うしていくために

私は、関西エリアの時々刻々と変化する電力消費に合わせるよう、発電する量を調整し、周波数を適正に維持する役割を持つ中央給電指令所に勤務しており、「安全に安定した電気を低廉な価格でお客さまにお届けする」という使命を念頭に、日々業務に従事しています。

一方、当社を取り巻く環境は、周波数を調整するために、主に当社発電機を活用する時代から、他社さまの発電機を活用する

権利を買う時代へと変わろうとしています。これによりコストの低減が予測される反面、必要な量をいかに的確に調達するかという課題が生じるため、その対策について我々は検討し議論を重ねています。

2020年4月より一般送配電事業の分社化が行われますが、引き続き中立性と公平性を確保しつつ、変わらぬ使命を全うしていきたいと思っています。



送配電カンパニー
企画部 新規事業グループ
白神 有貴

関西のみなさまの快適な暮らしに貢献できるサービスを提供するために

私は、地域社会が抱える課題やニーズの解決・解消に貢献することを目的に、既存の送配電設備やこれまでに培ってきた技術力といった送配電事業の強みを活かした新規事業の企画を担当しています。

具体的には、「電柱に宅配ロッカーを設置するサービス」を担当しており、2018年11月から本サービスの試行をはじめ、現在はその結果を踏まえた事業性の評価を実施しています。本サービスは、近年増加してい

る宅配物の再配達数を減少させることで、環境負荷を低減するとともに、お客さまの快適な暮らしに貢献することができます。

分社化など当社を取り巻く環境が変化していく中、お客さまの快適な暮らしに貢献できる新たなサービスの提供を目指し、これまでにない大胆な発想で、新たな事業領域にも果敢に挑戦したいと考えます。



電柱吊宅配
ロッカーサービス

蹴上発電所とその周辺の見所

～京都の近代化の足跡をたどる～

蹴上発電所は琵琶湖疏水を利用した水路式水力発電所です。日本初の事業用水力発電所として、琵琶湖疏水が完成した翌年、1891年に運転を開始し、運転開始から130年近く経った今なお、現役の発電所として電気を送り続けています。

当発電所の建設は琵琶湖疏水の開発事業とともにありました。琵琶湖から京都へ水を導く琵琶湖疎水は、琵琶湖―京都―大阪間の舟運や動力だけでなく、防火用水、かんがい用水など幅広く利用され、京都の近代化に大きく貢献する当時の日本における極めて先進的な事業でした。今回は、明治期の京都で行われたこの偉大な事業の息吹を感じられるスポットをご紹介します。



第1期建物(操業開始当時)



第2期建物

株主さま向けの見学会を開催いたしますので、是非ご応募ください(詳細は裏表紙に記載)。なお、一般のお客さまの向け見学会も開催しておりますので、当社ホームページをご覧ください。

[蹴上発電所 見学会 検索](#)

琵琶湖疏水記念館



琵琶湖疏水竣工100周年を記念して、1989年に開館した施設であり、疏水が京都の近代化に果たした役割や水道事業の歩みを紹介する資料等が展示されています。2019年に開館30周年を迎え、展示・空間を刷新し、リニューアルオープンしました。

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：毎週月曜(月曜が祝・休日の場合は翌平日)、年末年始
入館料：無料 住所：京都市左京区南禅寺草川町17

詳しくは… [琵琶湖疏水記念館 検索](#)



びわ湖疏水船



琵琶湖疏水では、1951年を最後に舟運が途絶えていましたが、2018年春、観光用に舟運が復活しました。疏水の流れにのって、大津から蹴上に至る道のりの桜や新緑、紅葉といった四季折々の景観を楽しむことができます。

乗船スケジュール、運行ダイヤおよび乗船料金等につきましては、ホームページよりご確認ください(乗船は完全予約制)。

詳しくは… [びわ湖疏水船 検索](#)



京都にお越しの際は、「ホテルエルシエント京都」をご利用ください /

JR京都駅八条東口から徒歩2分。京都の玄関口で20年にわたりお客さまに親しまれてきた「エルイン京都」(運営:関電アメニックス)が2019年4月1日に「ホテルエルシエント京都」としてリブランドオープン。コンセプト“泊まればもっと、その「まち」を好きになる。”をぜひ体験してください。

詳しくは… [エルシエント京都 検索](#)



ご宿泊者さまを対象に、夜の時間限定でホテルオリジナルのカップそうめんを無料でお配りしております。

KANDEN history

EXPO'70 日本万国博覧会

～大阪・関西で開催される2度目の万博に向けて～

1970年に大阪府千里丘陵で開催された万国博覧会は、関西にとってはもちろん日本全体に夢と希望を与える世紀の大プロジェクトでした。

当社は、「万国博に原子の灯を」を合言葉に日本初となる商業用原子力発電所である美浜発電所の建設に取り組み、1970年8月8日午前11時21分、「原子の灯」が万国博の会場に送り届けられ、お祭り広場の電光掲示板にその旨が伝えられました(右上の写真)。

また、他の電力会社と協力し、電力館を出展しました(右下の写真)。「人類とエネルギー」をテーマに、本館で映像と展示、水上劇場でショーと3種類のアトラクションをご提供し、会期中の来館者は500万人に及び、大変な盛況を博しました。

2025年に再び大阪・関西の地で万博が開催されることとなりました。当社は、地元企業として大いに歓迎するとともに、成功に向けて貢献してまいります。



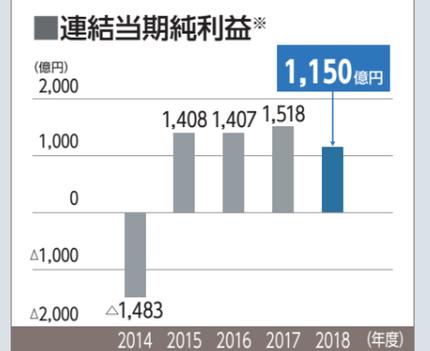
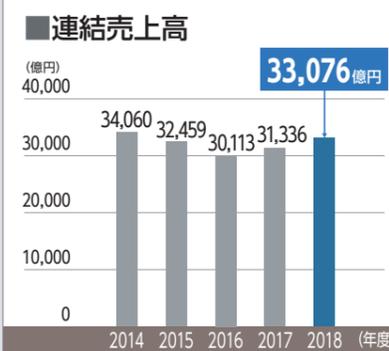
「原子の灯」が届いたことを知らせる電光掲示板



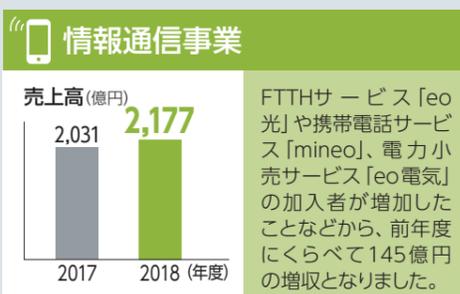
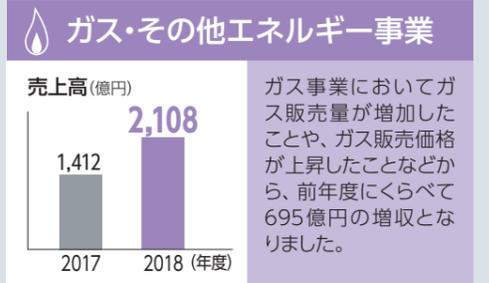
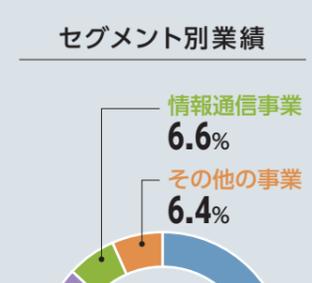
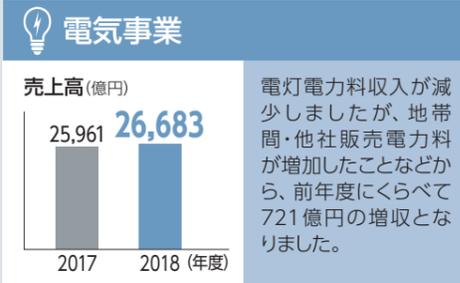
電力館(左側：水上劇場、右側：本館)

Financial Highlights (2018年度)

※親会社株主に帰属する当期純利益を指します。



収入面では、電気事業において、小売販売電力量が増加したものの、電気料金の値下げなどにより、電灯電力料収入が減少しましたが、地帯間・他社販売電力料が増加したことに加え、ガス事業や情報通信事業の売上高が増加したことなどから、**売上高は3兆3,076億円**となりました。一方、支出面では、経営効率化により徹底した諸経費の節減に努めたことに加え、原子力プラントの運転再開による費用の低減効果があったものの、小売販売電力量および地帯間・他社販売電力量が増加したことや燃料価格が上昇したことなどから、経常費用は前年度にくらべて増加しました。この結果、**経常利益は2,036億円**となりました。また、昨年の台風第21号に伴う災害により128億円、ならびに国際事業の投資案件における損失180億円を特別損失に計上いたしました。以上の結果、**親会社株主に帰属する当期純利益は1,150億円**となりました。



株主さま限定当社施設見学会のご案内

株主さま向けに、当社事業についてのご理解を深めていただく機会として施設見学会を実施します。
今回は、「堺港発電所」、「蹴上発電所」および「大飯発電所」を対象に開催しますので、ご興味ございましたらぜひご応募ください。

対象 2019年3月末時点において、100株以上保有されている株主さま(同伴者1名まで可) **参加費 無料** ※ご自宅から集合場所までの往復交通費は、株主さまのご負担とさせていただきます。

見学コース

- **堺港発電所(火力)、堺太陽光発電所【大阪府堺市】**
最新鋭のコンバインドサイクル発電設備、国内電力会社初のメガソーラーを見学します。

コース番号	実施日	集合・解散場所	予定時間	募集人数
1	11月8日(金)	南海駅駅付近	9時00分	各30名
2	11月11日(月)		13時00分	
3	11月22日(金)			
4	11月29日(金)			

- **蹴上発電所(水力)【京都府京都市】**
日本で最初の事業用水力発電所および琵琶湖疏水記念館を見学します。

コース番号	実施日	集合・解散場所	予定時間	募集人数
5	10月16日(水)	蹴上発電所付近 (最寄駅は地下鉄東西線 蹴上駅)	9時30分	各20名
6	11月13日(水)		13時15分	
7	11月20日(水)			
8	11月27日(水)			

- **大飯発電所(原子力)【福井県大飯郡おおい町】**
設備の外観だけでなく、VR(バーチャルリアリティ)を活用し、内部の構造までご覧いただけます。

コース番号	実施日	集合・解散場所	予定時間	募集人数
9	10月9日(水)	JR大阪駅付近	9時40分	各20名
10	10月18日(金)		19時00分	
11	10月23日(水)			
12	10月30日(水)			



堺港発電所



蹴上発電所



堺太陽光発電所



大飯発電所

応募方法

下記のとおり、必要事項を記入のうえ、郵便はがきでお申し込みください。

郵便はがき

62円切手

530-8270

関西電力(株)
総務室文書株式グループ
印行

大阪市北区中之島3丁目
6番16号

- 希望コース (①~⑫の内、1コースを選択)
【株主さま】
- 氏名、フリガナ
- 株主番号 ■郵便番号、住所
- 携帯電話の番号 (お持ちでない場合はご自宅固定電話)
- 性別 ■生年月日
- 【同伴者さま(ご希望の場合)】
- 氏名、フリガナ
- 郵便番号、住所
- ※郵便番号、住所が株主さまと同一の場合は省略可
- 携帯電話の番号 (お持ちでない場合はご自宅固定電話)
- 性別 ■生年月日

- **締切：7月19日(金) 当日消印有効**
- **抽選：応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。**
なお、結果は8月末日までに郵便でお知らせいたします。
※株主さま1名につき、1応募とさせていただきます。
※株主番号(8桁)は同封の「配当金計算書」に記載しております。
※ご記入いただいた個人情報は、当社施設見学会および株主さまへのご案内にのみ使用します。
※見学施設内では階段の昇り降りなどがございますので、あらかじめご了承ください。

9~12コース(大飯発電所)をご希望の株主さまへ

- 大飯発電所の見学をご希望される方は以下の事項にご留意ください。
- 見学会当日に身分確認書類(写真付のもの。有効期限内の運転免許証、パスポート等)の**原本をご持参いただけます。**
 - ご応募にあたっては、記載事項(氏名、住所、生年月日)を**身分確認書類と同様にご記入ください。**
 - 当選された方は、事前確認のため9月上旬までに身分確認書類のコピーを弊社までご郵送いただけます(詳しくは当選のお知らせのご案内します)。

〈お問い合わせ先〉
関西電力株式会社 総務室 文書・株式グループ
TEL:06-6441-8821(代表)

第95回定時株主総会決議結果のご報告

2019年6月21日(金)に開催いたしました当社第95回定時株主総会の決議結果につきましては、当社ホームページに掲載しておりますので、ご覧くださいますようお願い申し上げます。

関西電力 株主のみなさまへ **検索**

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
(その他必要あるときはあらかじめ公告します。)
- 公告方法 公告掲載URL
<https://www.kepco.co.jp/>
(ただし、事故等やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、大阪市において発行される朝日新聞、毎日新聞に掲載して行います。)

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関 (同連絡先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-094-777

株式に関する手続きのお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま → お取引先の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主さま → 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の情報は当社ホームページ (<https://www.kepco.co.jp/>) をご覧ください。

関西電力株式会社 総務室 文書・株式グループ
〒530-8270 大阪市北区中之島3丁目6番16号 TEL:06-6441-8821(代表)

